

晩翠記念イベント

朗読・音楽・トークのひととき

10月19日は
晩翠忌です

百姓
天と地の
空間に
美しい稲を
造形する
仕事人



大崎市三本木在住の農民・小関俊夫さんは、無農薬・無化学肥料の米づくりを40年余り続けるかたわら、詩人としても作品を発表しています。その作品世界は、社会や農政への怒り、農業を取り巻く自然や生物、家族への感謝も表現されており、広やかなまなざしを感じられます。

小関さんの詩の世界を、在仙の俳優の朗読とチェロの演奏でお聴きいただき、後半では小関さんと、ゲストに親友のさとう宗幸さんをお迎えして、作品への思いを語っていただきます。



朗読と音楽

白鳥 英一（劇団鳥や）
山本 純（チェロ奏者）

トーク

小関 俊夫（詩人）
さとう 宗幸（シンガーソングライター）
司会・聞き手 伊藤 美菜子（仙台文学館）

桜井洋次ミニ写真展

船形山麓を撮り続けた
写真家・桜井洋次さんの作品を
会場内に展示します

1948年 宮城県大崎市三本木生れ

農民・芸術家・詩人・元船形山ブナの森を守る会代表

詩集『稲穂と戦場』（2011年）、『村とムラ』（2013年）、『農で原発を止める』（2015年）、『農から謝罪』（2017年）、『飼料米と青大将』（2021年）、『虫のために大豆をつくってる』（2022年）、『もったいない農婦』（2023年）、『ラムの足音』（2025年）（いずれも無明舎出版）



小関 俊夫



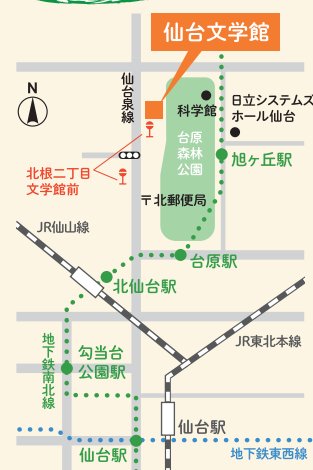
さとう 宗幸

2025年 **10月19日（日）** 14:00~15:30（開場13:30）

仙台文学館 講習室 定員60名（先着） 入場無料

申込方法

電話で仙台文学館まで **022-271-3020**（1回の申込につき2名まで）
＊受付開始：9月19日（金）10:00～



TEL: 022-271-3020
〒981-0902
仙台市青葉区北根 2-7-1
sendai-lit.jp



（公財）仙台市市民文化事業団
仙台文学館

主催：仙台市／仙台文学館（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 後援：宮城県教育委員会／仙台市教育委員会 協力：有限会社 さとう音楽事務所

この印刷物は「雑がみ」としてリサイクルできます